

サービスデザインのプロセス

STEP 1

STEP 2

STEP 3

STEP 4

INPUT

解決すべき社会課題

Visionに基づき描いた将来のあるべき姿

将来のあるべき姿と現状のギャップ、潜在的課題

将来のあるべき姿を実現する新たな事業アイデア

WORKSHOP
PROCESS

お客さまやステークホルダーも巻き込んで、課題を解決した将来像について議論する

インタビューや現場観察、ステークホルダーとの議論から現状を精細に把握する

ステークホルダーを含めた多様なメンバーでギャップを埋めるアイデアやコンセプトについて議論する

多様なアイデアを実環境でプロトタイプし、現実のユーザーを相手に検証する

OUTPUT

お客さまやステークホルダーと目指すVisionと将来のあるべき姿を共有する

将来のあるべき姿と現状のギャップを認識し、潜在的課題を掘り起こす

将来のあるべき姿を実現する多様な事業アイデアを創出する

現実のユーザーに必要とされ、全てのステークホルダーに受容される新たな事業アイデア